

# 里のすずらん報

2019年 4月号 No. 217

発行者

〒869-5161  
八代市葭牟田町435番地  
特別養護老人ホームすずらの里  
Tel 0965-39-7511  
Fax 0965-39-7512  
施設長 福田道子

## 特別養護老人ホーム すずらの里

### 20年を振り返って

すずらの里を二十年間ご愛顧いただきありがとうございます。  
うございます。

これまでご利用者及びご家族をはじめ、地域の皆様や関係機関など多くの方々の支えがあり、今日を迎えられましたことに感謝申し上げます。

振り返りますと二十年前私は軽費老人ホームすずらん苑の施設長をしておりました。平成元年に開設したすずらん苑の入居者は自分である程度の日常生活ができる方が対象の施設であります。もし介護が必要になった時にすずらん苑を退所しなければならず、入居者の中には将来に不安を感じておられる声が多くありました。

社会福祉法人天龍会理事長が親孝行のためにと始めたすずらん苑で、親でもある入居者の不安を少しでも払しょくできるようにと介護が必要になっても安心して暮らしていける場所を提供したいと常々思っていました。

平成九年度に熊本県からこの八代の地に特養の募集があり、応募させていただきました。そこから申請書の作成、提出、熊本県のヒアリング、認可の決定、建物の建築、職員採用、開設前の職員研修を経て、平成十一年四月一日に特養定員50名、シヨートステイ20名、デイサービスB型（一般型）とE型（認知症対応型）、八代市在宅介護支援センターを併設した「すずらの里」の開設にこぎつけることができました。とにかく限られた時間の中、寝る間を惜しんで東奔西走してきた日のことを昨日のことのように思い出します。

総工費六億円を超える私にとって人生最大の事業ともいえる「特養すずらの里」には、これから入所される方々が快適で安心して過ごせる建物にしたい、職員が働きやすい建物にしたい、そして何より私自身が将来の自分に誇れる建物に仕上げたいとの思いから、当初の基本設計から三十回も設計変更を重ね当時の関係業者の方々には大変ご苦勞をおかけしたと思います。

あれから二十年、5月から元号も「令和」に変わり新たな時代を迎えることになりました。すずらの里が大きな花を咲かせられるよう、新しい時代にふさわしい施設づくりに邁進していきたいと思っております。



施設長 福田道子

## ひな祭り茶話会

3月3日（日）の桃の節句に雛人形と一緒に写真を撮りました。

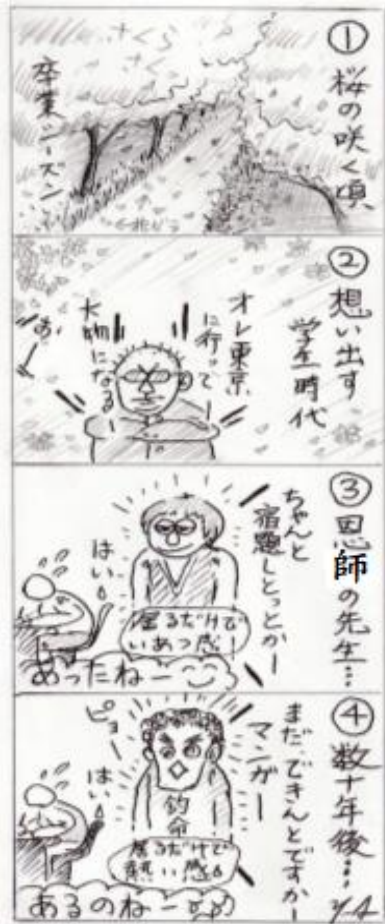


色鮮やかなお雛様の前に、「わあ、綺麗」と今日ばかりは子供の頃に帰ったかのような気持ちで喜んでいらつしやいました。撮った写真をそれぞれ見せ合いながら、楽しい雛祭りを過ごしました。

おやつでは「桜餅」が振舞われ皆さん喜びながら美味しく召し上がられました。

介護福祉士 濱田圭史郎

# あるある 劇場



すずらんの里  
デザート倶楽部  
杏子酒ゼリー

3月5日、昼食の一品に杏子酒ゼリーを提供しました。昨年の初夏に入所者の西田アイ子様のお家で実った杏子をご家族にいただき、杏子酒を作り熟成したので、ゼリーにしました。杏子の爽やかな香りが、食後にぴったりの一品となりました。西田様に自宅で実った杏子で作ったこととお伝えすると、「杏子がいっぱい実りよったもんなあ。ゼリーは初めてです。」と笑顔で話され美味しく召し上がられました。今度は初夏の杏子の季節に提供したいと思います。

梅酒など色々な果実酒でできますので、皆さん是非作ってみて下さい。

管理栄養士 江上まどか

広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。

## 実習生紹介



九州看護福祉大学、社会福祉学部3年生、林田大輝くんが2月18日～3月21日までの約一ヶ月間相談援助の実習のため、すずらんの里にられました。実習中は利用者とのコミュニケーションや福祉現場でのソーシャルワークの実践を経験されました。これから福祉の担い手としていろいろな経験をして、高齢化社会に貢献してください。

## 職員の休日 テレビに出るかも

3月17日(日)植柳小学校にて人気番組『緊急SOS! 池の水ぜんぶ抜く大作戦』の収録が行われました。そこで、地元植柳小学校卒業の職員数名が、ボランティアとして参加しました。珍しい生物は発見できたでしょうか?この様子は4月10日に放送予定だそうです。植柳小学校の園庭には池が二か所にあります。写真は水を抜き作業している様子です。この中に職員がいます。



## 祝 ~4月の誕生者~

- 西田 ミサ子様 (T14.4.15 94歳)
- 中山 美子様 (S 9.4.2 85歳)



3月26日に撮影した施設玄関前のソメイヨシノ。五分咲きですがこれから暖かくなると利用者を散歩に誘い絶好の見学コースとなります。